

名桜大学 学位プログラムの教学マネジメント方針

教学マネジメントとは、学位プログラムの運営方策であり、本学の内部質保証を達成する中心的活動である。

全学的な3つのポリシー

「卒業認定・学位授与の方針」(DP)

「教育課程編成・実施の方針」(CP)

「入学者受入れの方針」(AP)

教学マネジメントを確立するためには、「学位プログラム^{*1}」を運用する各学科・各研究科(以下、部局)が、それぞれ3つのポリシーを策定するとともに、学位プログラムの効果的運用に必要なFD、SD^{*2}に取り組み、ポリシーに基づくアセスメントを実施し、その結果に基づき、学位プログラムを改善しつづけることが重要である。大学共通の測定・評価指標として「名桜大学アセスメント・ポリシー」を策定し、別に定めて公表するものとする。

I. 3つのポリシーに基づく学位プログラムの策定

1. 各学科のDPは大学共通のDPをベースとして策定する。各研究科のDPは学部教育と大学院教育との接続を視野に入れて策定する。
2. 各部局は、DPに基づき、卒業・修了時に修得しておくべき資質・能力を具体的かつ明確にし、学生の学習目標を設定する。
3. 各部局は、学習目標を達成するための体系的な教育課程を編成する。
4. 教育課程編成の際には、「カリキュラムマップ」、「カリキュラムツリー」、「ナンバリング^{*2}」などを通じて、DPに定める資質・能力と各授業科目との関連性、必修・選択必修・選択科目の量的配分、授業科目の過不足や履修順序等について検証する。

II. 学位プログラムを担う授業の条件と教職員に対するFD、SDの充実

1. 授業科目の到達目標は、授業担当教員がDPとの関連を踏まえて設定する。
2. シラバスには、授業概要、到達目標、DPと授業科目との関連、授業計画と内容、テキスト・参考文献、準備学習、成績評価の方法、履修の条件を詳細に記載する。
3. 成績評価基準を公表する。
4. 厳格な成績評価を実施する。
5. CAP制度の上限単位数を設定する。
6. 3つのポリシーに基づき、最適な教育を提供するためのFD・SDを実施する。
7. 教員は、学位プログラムを担う教員として望ましい資質・能力、その他大学教員に求められる基礎的な知識・技能を身につけるためにFDへ参加する。

III. アセスメント・ポリシーに基づく学位プログラム

1. 内部質保証推進部会とIR室が連携し、「名桜大学アセスメント・ポリシー」に則って、学習成果、DPへの到達度に関わる定量的及び定性的なデータ・情報を毎年度収集し、部局、自己点検・評価委員会へ提供する。
2. 部局は、DPへの到達度に関わるデータ・情報の提供を受け、学位プログラムの実施に係る自己点検・評価を行う。
3. 内部質保証推進部会とIR室が連携し、大学教育の成果として、学習成果とDPへの到達度に関わる定量的及び定性的なデータ・情報を総合的に分析した上で、学位プログラムの評価と改善方針の策定を行うとともに、部局へ結果を報告の上、改善を促す。

IV. アセスメント結果に基づく学位プログラムの改善

1. 部局は、学位プログラムの改善方針を踏まえた改善計画案を策定し、内部質保証推進部会へ提出する。
2. 内部質保証推進部会は改善計画案を策定し、教育研究審議会の議を経て学長が決定する。

V. 地域社会のニーズの把握

1. 地域社会が抱える課題に応えられる人材育成を行うため、学部と大学院の接続を視野に入れ、積極的なニーズの把握と教育課程編成への反映に努める。
2. 「学長と学生との意見交換会」「北部広域市町村圏事務組合と公立大学法人名桜大学との懇談会」「保護者との教育懇談会」「ステークホルダー委員会」等を開催し、幅広いニーズを把握する。

VI. 情報公表

1. 学習者本位の教育を充実する観点から、学習成果の達成状況と関連する情報を積極的に社会へ公表する。

大学レベル PDCA サイクル

全学的なポリシー策定
データ収集・提供
学位プログラムの改善
サイクル促進

個々の授業科目レベル PDCA サイクル

シラバスの充実、アク
ティブラーニング、厳
格な成績評価、授業評
価、FD

学位プログラムレベル PDCA サイクル

学位プログラム運用部局

国際文化学科
国際観光産業学科
スポーツ健康学科
看護学科
健康情報学科
国際文化研究科修士課程
国際文化研究科博士後期課程
看護学研究科博士前期課程
看護学研究科博士後期課程
スポーツ健康科学研究科修士課程



具体的な学習目標の
設定、体系的な教育課
程の編成、カリキュラ
ムマップ等による教育
課程の検証、学習成果
の可視化によるDP
の達成度検証、改善策
の策定・実行

^{*1} 学位プログラムとは「大学等において、学生に短期大学士・学士・修士・博士・専門職学位といった学位を取得させるに当たり、当該学位のレベルと分野に応じて達成すべき能力を明示し、それを修得させるように体系的に設計した教育プログラム」である。

^{*2} FDは「Faculty Development:教育能力向上の取り組み」、SDは「Staff Development:職員研修」、ナンバリングは「授業科目の難易度や順序を整理する番号付け」である。